

ジカ熱・デング熱の感染もと ヒトスジシマカの 発生源を叩け!

優秀賞

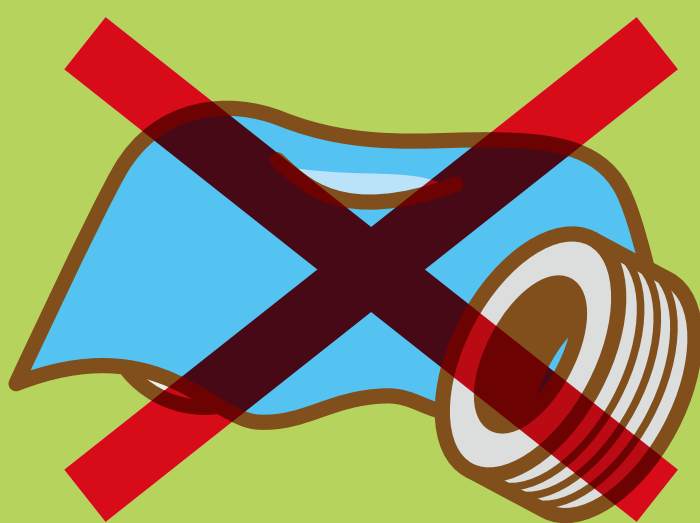
福岡県 中山直子さん(47歳)

「夏の蚊対策広報強化月間」標語
まあいーいカ!
では困ります。
放置の溜め水、濁り水。

公園だけでは
ありません!



雨ざらしの用具



雨除けのブルーシートや
古タイヤに溜まった水たまり



風通しの悪い
やぶ・草むら



植木鉢の皿



屋外に放置された
空きビン・缶、ペットボトル



雨水ますや
排水ます

ジカウイルス感染症(ジカ熱)やデング熱の原因となるウイルスは、それらの感染症に感染した人の血を吸った蚊(日本ではヒトスジシマカ)の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うことで感染を広げていきます。

ヒトスジシマカは、空き缶に溜まった雨水など、小さな水たまりを好んで卵を産み付けます。住まいの周囲の水たまりを無くすことで、蚊の数を減らすことができます。

❗ 公園、学校、寺社、空海港、駅などの施設を管理されている方へ

蚊の発生を減らすため、定期的に周辺環境の水たまりの除去、下草刈り、雨水ます・排水ますの清掃などにご協力をお願いします。

ジカ熱やデング熱は蚊に
刺されることで感染します。

[ヒトスジシマカ]

背中に1本の白い線とW字状の模様がある4.5mmほどの蚊で、5月中旬から10月下旬ころまで活動します。雑木林や竹林などで繁殖し、主に藪・墓地・公園などに見られます。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は50~100m程度です。

